

# 雷神牌

- (1) 雷神牌は、2人用かつラウンド制のゲームです。先に3ラウンドを制したほうが勝者になります。  
(2) ラウンドのはじめに、お互いの手札に「歩兵」「騎兵」「象兵」「王妃」「王」「雷神」の合計6枚のカードが配られます。



- (3) カードにはそれぞれ強さがあり、以下の不等号の順になります。  
王妃 < 歩兵 < 騎兵 < 象兵 < 王 < 雷神  
(4) ただし、「王妃」と「雷神」は、以下の特別な力を持ちます。  
王妃：一番弱いカードですが、代わりに王にのみ勝てる力があります。  
雷神：一番強いカードですが、一度使うと勝敗に関わらず消滅します。  
(5) 手札が整いましたら、お互いにカードを1枚ずつ裏向きに伏せて出します。  
(ただし、自分の手札は表向きに見えますが対戦相手からは伏せた状態に見えます。)  
(6) お互いに1枚ずつカードを伏せ終えたら、同時に表にします。  
このとき、事前に説明したカードの強さの優劣に従い相手より強いカードを出したプレイヤーは、場に出したカードすべてを手札に貰えます。



この場合、「象兵」が勝利し、「象兵」を出したプレイヤーは、この「象兵」と「騎兵」の両方を貰えます。

- (7) お互いの出したカードが同じだった場合、両方とも手札には戻らず消滅します。  
(8) 相手の「王」を奪ったほうが、ラウンドの勝者になります。  
(9) ラウンドが終わると、新たに手札を配りなおされ次のラウンドに移ります。  
(10) つまり、合計3回の「王」を相手から奪ったほうが「ゲームの勝者」となります。  
(11) ちなみに、お互いが「王」を出した場合は、どちらもラウンドの勝者にはなりません、「王」が消滅するため、新たなラウンドに移ります。

※参考

